

戦後の資料



メリケン粉袋（登録番号：SYZ000027818）

収容地区内での物資配給で配布された袋、次の配給のときに空の袋を持っていくと米や麦などの穀物の配給を受けることができた。



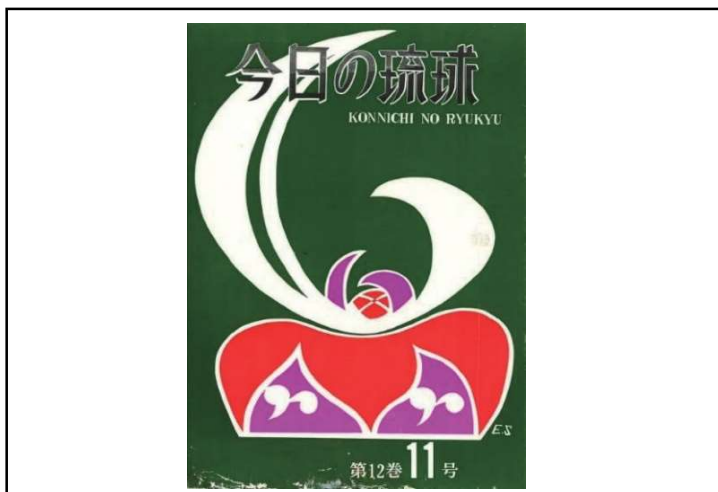
米兵向け日丸寄せ書き（登録番号：SYZ000027752）

違和感のある日本語（米英万歳など）が記されているため、戦後に収容地区内などで作成された米兵向けの戦利品と考えられる。



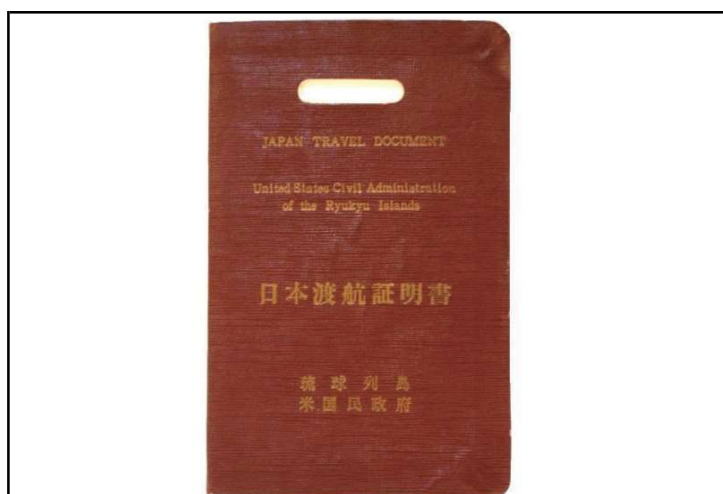
薬莖で作った灰皿（登録番号：SYZ000027762）

戦後すぐに真鍮製の火砲（米軍製105mm榴弾砲）の薬莖を利用して作った灰皿。



『今日の琉球』1968年11月号（登録番号：SYZ000027762）

米国統治時代に米国民政府が発刊した広報誌で、琉米親善会館などで配布された。米国の沖縄統治を円滑にするための宣撫工作としての側面があった。



日本渡航証明書（登録番号：SYZ000003979）

米国統治時代に沖縄の住民が日本本土に渡航する際は米国民政府が発給する「日本渡航証明書」が必要であった。



730交通標識（登録番号：SYZ000004197）

日本復帰後の1978(昭和53)年7月30日に行われた対面交通変更「730(ナナサンマル)」を周知する目的で作成された看板。